

## 「小児専門病院における外来静注抗菌薬療法の現状と課題」へのご協力をお願い

神奈川県立こども医療センター薬剤科・感染制御室では 外来で静注抗菌薬が使用された患者さんを対象に「小児専門病院における外来静注抗菌薬療法の現状と課題」に関する研究を実施しています。この研究は抗菌薬の適正使用に役に立つと考えております。

|                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|----------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 研究課題名                                        | 小児専門病院における外来静注抗菌薬療法の現状と課題                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 研究の対象                                        | 2021 年 1 月～2025 年 12 月の間に外来で静注抗菌薬が使用された患者さん                                                                                                                                                                                                                                   |
| 研究の目的・方法<br>(試料・情報の利用目的及び利用方法)               | 外 来 静 注 抗 菌 薬 療 法 ( Outpatient Parenteral Antimicrobial Therapy : OPAT ) は、入院期間の短縮や医療資源の効率的な活用に寄与することから、国際的に導入が進んでいます。しかし、日本では特に小児領域における OPAT 体制が十分に整備されておらず、適応判断、安全性、家庭環境の調整など、多くの課題が存在する。そのため実際の導入例は限られています。<br>本研究では、小児 OPAT の実施状況を明らかにし、薬剤師介入が治療最適化に寄与しうるかを検討することを目的とします。 |
| 研究期間                                         | 2026 年 6 月 ～ 2028 年 3 月                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 研究に使用する試料・情報の項目                              | 診療録に記載された以下の情報を使用します。<br>外来で使用された抗菌薬、使用期間、各種培養から検出された細菌、年齢                                                                                                                                                                                                                    |
| 試料・情報の取得方法                                   | 電子カルテより取得                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 共同研究機関と研究責任者<br>試料・情報の提供先の機関<br>(名称と機関の長の名称) | 本研究はこども医療センターのみで実施され、試料・情報の他機関への提供はありません。                                                                                                                                                                                                                                     |
| 本研究の情報の管理について責任を有する者・所属                      | 薬剤科・感染制御室 清水 祐一                                                                                                                                                                                                                                                               |

本研究はヘルシンキ宣言（2013 年 10 月 WMA フォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針、個人情報の保護に関する法律等に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離したうえで使用し、個人情報外部に漏れることがないようにします。また、プライバシーにも十分に配慮して行います。

研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。本研究は薬剤科の研究費で行っており、企業等からの資金提供は受けておりません。研究者は企業等から独立して計画を立案し実施いたしますので、本研究の結果および解析等に影響を及

ぼすことはありません。又は、開示すべき利益相反はありません。

本研究の対象となる患者さんご自身やご家族でお子さんの情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。この研究においてはあなた又はあなたのお子さんの情報は使用しませんし、既に情報を抽出しているときは削除します。その場合も診療において不利益を被ることはございません。

尚、関係学会や学術雑誌で公表後は情報の削除ができないことをご了承ください。

本研究についてお尋ねになりたいことがございましたら下記連絡先にお問い合わせください。個人情報等に支障のない範囲で研究計画書を閲覧することもできますのでお申し出ください。また、苦情等の相談窓口はこども医療センター総務課倫理委員会事務局です。

連絡先 研究責任者 地方独立行政法人神奈川県立病院機構  
神奈川県立こども医療センター  
薬剤科・感染制御室 清水 祐一  
Tel : 045-711-2351 内線 3110

相談窓口 地方独立行政法人 神奈川県立病院機構  
神奈川県立こども医療センター  
総務課 倫理委員会事務局  
Tel : 045-711-2351 内線 2212

# けんきゅう きょうりょく ねが 研究への協力をお願い



かながわけんりつ いりょう やくざいか かんせんせいぎよしつ しょうにせんもんびょういん がいらい  
神奈川県立こども医療センター薬剤科・感染制御室では「小児専門病院における外来  
しょうちゅうこうきんやくりょうほう げんじょう かだい けんきゅう おこな けんきゅう がいらい  
静注抗菌薬療法の現状と課題」について 研究を行っています。この研究は外来  
てんてき こうきんやく つか しら おな びょうき かんじゅ ちりょう  
で点滴の抗菌薬がどのように使われているかを調べることで、同じ病気の患者さんの治療な  
やく た かんが  
どの役に立つと考えています。

## 1 テーマ 「小児専門病院における外来静注抗菌薬療法の現状と課題」

（対象者：2021年1月～2025年12月までに当センターの外来を受診して点滴の抗菌薬が  
しやう された患者さん）

## 2 この研究で皆さんにお願いしたいこと

「外来で点滴の抗菌薬が使用された患者さんのお薬や、検査の結果などのカルテの  
きろく けんきゅう しやう み  
記録を研究に使用するので見せてください」

## 3 研究期間 2026年6月 ～ 2028年3月

## 4 研究をする人：清水 祐一



この研究は、研究に関するいろいろな決まりを守って行います。皆さんの個人情報や  
プライバシーを守り、研究の結果を公表することがありますが、その時も誰のことかわか  
らないように発表します。

自分のことは研究に使わないでほしいと思うときは、先生や家の人に伝えてください。  
その時は研究に使うことはありません。使わないでほしいと言っても、病院での診察や  
治療、看護師など医療スタッフの対応は変わりません。よろしくお願いします。



れんらくさき けんきゅうせきにんしゃ  
連絡先 研究責任者

やくざいか かんせんせいぎよしつ しみす ゆういち  
薬剤科・感染制御室 清水 祐一

でんわ：045-711-2351